

# 特別講演会 開催案内

救急外来で見逃してはいけない、致死的风险。



日常診療に潜む

## 遺伝性血管性浮腫 (HAE)

～突然死を防ぐための早期発見と初期対応～



遺伝性血管性浮腫 (Hereditary Angioedema: HAE) は、日常診療の中に紛れて存在しながらも見逃されやすく、適切に診断されない場合には喉頭浮腫による窒息など致命的な転帰を来し得る疾患である。

本講演では、HAEの病態および臨床像の基礎を概説するとともに、救急・一般診療において本疾患を疑うためのポイント、鑑別の視点について解説する。さらに、初期対応の要点および近年の治療戦略についても触れ、HAEを見逃さず適切な診療につなげるための実践的なアプローチを提示する。



### 講師紹介



大阪大学医学部附属病院  
高度救命救急センター 助教

**廣瀬 智也** 先生

- ・日本救急医学会 指導医/専門医
- ・外傷専門医
- ・熱傷専門医
- ・集中治療専門医

### 開催概要

日時	2026年6月26日(金) 17:00～17:40
会場	福岡市民病院 2階講堂
対象者	医療従事者 救急医療関係者
参加費	無料 (事前申込不要)



地域医療支援病院  
地方独立行政法人福岡市立病院機構  
**福岡市民病院**

TEL 092-632-1111  
FAX 092-632-0900  
福岡市博多区吉塚本町13-1  
<https://shiminhp.fcho.jp/>